

百華園

百華園には「百の花」という名がついていますが、実際には世界中から集めた数千種類ものさまざまな植物を展示しています。長く曲がりくねった道が、数多くの花壇や庭園に通じています。それぞれの区画には特定の種類の植物が植えられています。そうした植物には、一年生、二年生の植物のほか、シダ類、針葉樹、多肉植物、笹といったさまざまな草木のほか、果樹、つる性植物その他数多くの種類の植物があります。

百華園の見どころの 1 つは、日本では「ジュラシック・ツリー」と呼ばれることが多いウレマイ・パインです。もともとは約 2 億年前の化石記録でしか知られていませんでしたが、この希少種の現存する木が数本、1994 年に偶然発見されました。野生のジュラシック・ツリーとして知られているものはわずか 100 本ほどで、そのすべてはオーストラリアのニューサウスウェールズ州にあります。ウレマイ・パインはクローンに向いており、日本にもたらされた標本は 2 カ所の施設に分けられました。1 本は浜名湖ガーデンパークに、もう 1 本は東京ディズニーランドにあります。